

化学療法未治療の根治切除不能な進行・再発の食道癌
 オプジーボ+ヤーボイ併用療法 患者プロトコール

催吐リスク
最小度
放射線併用なし

投与プロトコール 1コース:42日間 最長2年間 《開始時基準 PS:0~1、年齢:18歳以上》		投与量	投与日	投与時間	備考	
ルートKeep	生食 500mL	—	Day1,22	—		
①	オプジーボ: 360mg/body 生食 100mL	mg	Day1,22	30分		
オプジーボ投与終了後30分以上経過してヤーボイの投与を開始する						
②	ヤーボイ: 1mg/kg 生食20mL 最終濃度1~4mg/mLとなるように調製	mg	Day1	30分		

- ◆オプジーボ投与時の総液量は、体重30kg以上の患者では総液量を150mL以下とする。
- ※体重30kg未満の患者では、総液量を100mL以下とするため、生食50mL(100mLボトル)に希釈する。
- ◆ヤーボイは最終濃度1~4mg/mLとなるように調製する。体重25kg未満の患者の場合は、生食量に注意が必要。